

# 第13回 海外旅行動向シンポジウム

ウェディング市場からみた20～30代女性の価値観とは?!  
縮小市場からの逆転発想

2008年7月23日(水) 13:30～17:10

東京・大手町 経団連会館

<主催> 財団法人日本交通公社

<協賛> ジェイアイ傷害火災保険株式会社

## ◆ご案内◆

ハネムーンといえばかつては海外旅行の大変重要なマーケットでした。家族のあり方や価値観の変化により、ハネムーンマーケットも大きく変わっています。特に少子化時代を迎え、婚姻件数自体の減少やハネムーン離れという縮小市場であることは誰の目にも明らかです。

しかし、その縮小市場ウェディング業界において、めざましい業績を上げているのがワタベウェディング株式会社です。73年をピークに減り続ける日本人の婚姻件数、しかし同社の売上げは常に右肩上がり成長しています。

今年のシンポジウムでは、会社を大きく成長させた渡部隆夫会長をお迎えし、時代の読み方やマーケットへの対応、経営の秘訣、着眼点などをききながら、現代の20～30歳代女性の価値観について迫ってまいります。昨今、旅行意欲の低下が嘆かれる若者世代ですが、渡部会長のお話から解決のヒントが得られるはずです。

今回はあえてゲストをお一方に絞り、いろいろな角度から深くお話を聞いてまいります。他の業界の事例も豊富に交えて、縮小市場の生き残りのヒントを探ります。

恒例の海外旅行市場動向の最新のデータの発表とあわせ、ビジネスにお役に立つ内容をお届けいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

◆プログラム◆

13:00 開場

13:30 開会・主催者ご挨拶

**第1部 低迷続くマーケット／背後に構造的要因か？  
海外旅行市場最新動向(2007～2009)**

2007年後半から急速に悪化しつつある海外旅行マーケット。成熟化の代償として成長力を失った市場は、燃油高、中国方面の災害・事件、円安(USドルを除く主要通貨に対し)など、幾重にも重なったマイナス要因の底で喘いでいます。力を残しているセグメント、方面は何処なのか、「2010年」までの間、市場はどうか推移するのか、最新のデータをもとにトレンドを解説します。

**プレゼンター:財団法人日本交通公社 主任研究員 黒須宏志**

14:50 休憩

15:10 第2部

**ウェディング市場からみた20～30代女性の価値観とは？！  
縮小市場からの逆転発想**

ワタベウェディング(株)は、結婚式の貸衣装業を原点として、73年、ホノルルに第一号店をオープン、ハワイ挙式(海外ウェディング事業)へ取り組み、以来順調に業績を伸ばしました。ホノルル出店の背景は、たった2組の、ハワイでのレンタル衣装に関する要望。京都市内で2組、それを日本全体のマーケット規模に換算してハワイ出店へと展開させた“読み”のウラにあったのは、2組のお客様の潜在的な心理の発見でした。

一方で、沖縄リゾートウェディングなど国内挙式市場への仕掛けも絶やさず、最近では「京都和婚」という新しいスタイルが人気を集めています。

今、20-30代女性に何が起きているのでしょうか。

「経営は変化創造業」と語る渡部会長は、グローバル時代に先駆け97年、上海店をオープン、中国の富裕層向けに“日本式婚礼”を展開しています。パリ支店はもはや日本人の挙式拠点ではなくフランス人の日本でのウェディングを扱う店に転換しているとのこと。ダイナミックな事業展開を支えるワタベ流マーケティングの秘訣はどこにあるのか。

20-30代の女性のココロをつかむことに成功した企業の戦略事例なども交えて、観光産業界へのヒントを学びます。

◎ゲスト講師

◆渡部 隆夫氏(ワタベウェディング株式会社 会長)

1941年京都市生まれ。1959年(株)ヤナセ衣装店入社。61年ワタベ衣装店(71年法人化)入店。73年海外店第一号ホノルル店オープン、77年東京進出。同年同社代表取締役社長に就任。96年ワタベウェディング株式会社に社名変更。97年上海店オープン、大阪証券取引所二部へ新規上場。2004年沖縄県恩納村に挙式施設「アクアルーチェ・チャペル」開業、「目黒雅叙園」経営権取得、東京証券取引所一部・大証一部上場。07年「福岡山の上ホテル」再生・リニューアル。08年6月27日同社社長に就任。(社)関西ニュービジネス協議会常任理事、(社)京都経済同友会代表幹事。

◎コーディネーター

◆小林 英俊 財団法人日本交通公社 常務理事  
久保田美穂子 同上 主任研究員

17:10 閉会

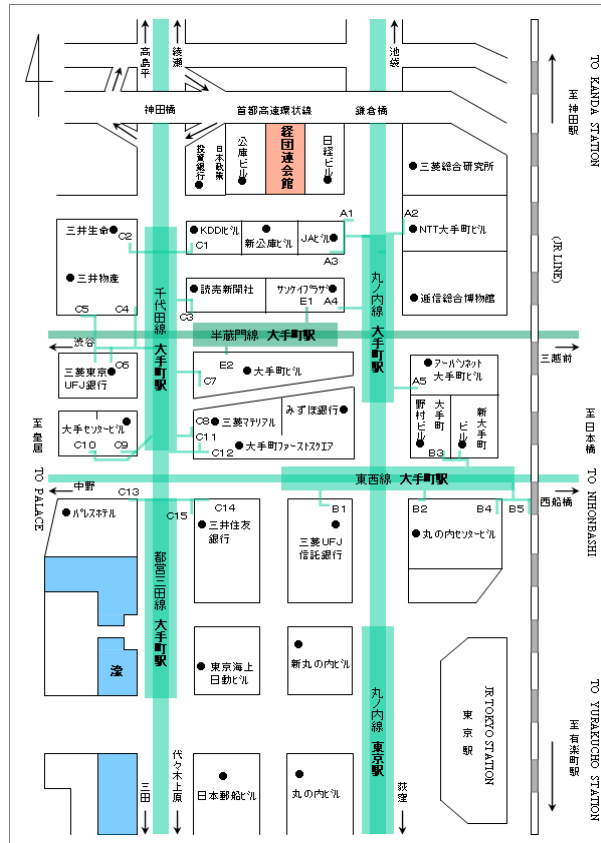
## ◆参加要項◆

◇開催日 2008年7月23日(水) 13:30~17:10

◇会場 東京・大手町／経団連会館11階 国際会議場

東京都千代田区大手町1-9-4 (地下鉄大手町駅下車1分)

TEL: 03-3279-1411 (代)



◇参加費 一般 20,000円

賛助会員 18,000円

※ 2名様以上でお申し込みの場合、お2人目からは12,000円でご参加いただけます。

(財団法人日本交通公社の賛助会員は10,000円になります)

※ お申し込みの方には当財団発行の『マーケット・インサイト2008』を差し上げます。

※ 『マーケット・インサイト2008』は日本語版か英語版のどちらかを選択いただけます。

詳しくは裏面の申込書をご覧ください。

※ 但し2名様以上の割引料金でご参加の方は対象外とさせていただきます。

◇募集人員 200名

◇申込方法 裏面の参加申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

お申し込み受付後、参加証と請求書をお送りします。

※ 参加費お支払い後のお取り消しはご容赦願います。

◇申込締切 7月14日(月) (ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます)

FAX:03-5208-4707 (財)日本交通公社 雨宮 行  
 「第13回 海外旅行動向シンポジウム」 参加申込書

◆お申込み日： 月 日

申込締切 7月14日(月)

貴社名		
ご住所	〒	
業種	1. 官公庁 2. 旅行業 3. 観光関係団体 4. 政府観光局 5. 航空会社 6. 旅館・ホテル 7. 運輸 8. シンクタンク 9. 金融・保険 10. 大学・専門学校 11. 報道 12. JTB関連 13. その他 ( )	
ふりがな	1人目	2人目
お名前		
申込タイプ ※□にチェックし てください	<input type="checkbox"/> 20,000円(『マーケット・インサイト2008』日本語版付) <input type="checkbox"/> 20,000円(『マーケット・インサイト2008』英語版付) <input type="checkbox"/> 25,000円(『マーケット・インサイト2008』日英両方付) ※英語版希望の方は下欄も御記入下さい	<input type="checkbox"/> 12,000円(『マーケット・インサイト2008』無し) <input type="checkbox"/> 20,000円(『マーケット・インサイト2008』日本語版付) <input type="checkbox"/> 20,000円(『マーケット・インサイト2008』英語版付) ※英語版希望の方は下欄も御記入下さい
会員割引	<input type="checkbox"/> 賛助会員 2,000円引き	<input type="checkbox"/> 賛助会員 各2,000円引き
部署名		
役職名		
TEL		
FAX		
E-mail		
記入者	<input type="checkbox"/> ご本人さま <input type="checkbox"/> ご本人さま以外(お名前 連絡先: TEL )	
『マーケット・インサイト2008』(英語版)ご希望の方へのご案内 英語版はシンポジウムに先立って7月初旬発売となります。英語版を希望される方で7月11日(金)までに参加料をお振り込みいただいた方には事前に『マーケット・インサイト2008』(英語版)をお送りいたします。事前送付の希望の有無をお知らせ下さい。なお、事前送付を希望された方については、参加証の送付はご入金確認後となりますのでご諒承ください。(日本語版はシンポジウム当日の発売です) <input type="checkbox"/> 事前送付を希望 <input type="checkbox"/> シンポジウム当日受取を希望 ※事前送付を希望された場合でも7月11日(金)までに参加費のご入金の確認できない場合は当日のお渡しとさせていただきます (振込先)みずほコーポレート銀行 大手町営業部 普通 2026197 口座名: サイタンパシフィックコーポレーション		
通信欄		

※ご記入いただいたお名前・ご住所には、今後の海外旅行動向シンポジウムのご案内や当財団のセミナーや出版物のご案内をお送りさせていただきます。このような情報類を希望されない場合は下記へご連絡いただきますようお願いいたします。

◆お申し込み・お問い合わせ◆

財団法人日本交通公社 観光文化事業部 雨宮・黒須 03-5208-4707  
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 第一鉄鋼ビル9階  
 URL: <http://www.jtb.or.jp> E-mail: [jtbfsseminar@jtb.or.jp](mailto:jtbfsseminar@jtb.or.jp)

事務局使用欄	No.	入力	/	参加証・請求書送付	/
--------	-----	----	---	-----------	---